

日薬業発第20号
令和7年4月8日

都道府県薬剤師会会長 殿

公益社団法人 日本薬剤師会
会長 岩月 進
(会長印省略)

令和7年度 日本薬剤師会 農林水産薬事薬剤師部会
動物薬事研修会の開催について

平素は本会会務につき何かとご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、本会農林水産薬事薬剤師部会では、令和7年度の動物薬事に関する研修会を別紙の通り開催することといたしましたのでご案内申し上げます。

つきましては、貴会関係会員にご周知下されば幸甚に存じます。

会務ご多忙の折、誠に恐縮ではございますが、何卒宜しくお願い申し上げます。

令和7年度
日本薬剤師会 農林水産薬事薬剤師部会 動物薬事研修会のご案内

1. 趣 旨：

農林水産業及び犬・猫等の愛玩動物等に使用される農薬や動物用医薬品は、著しい進歩を遂げており、近年その使用による畜水産物への残留や、輸入食品の急増等により、人の健康を損なう危険が増大し、公衆衛生上だけでなく国民の強い要請からも安全性の確保が最重要であることが認識されております。農薬や動物用医薬品の安全性を確保するためには、適正な製造、流通、販売、使用等が日々行われなければなりません。

本研修会では、動物薬事に携わる薬剤師等を対象に、動物用医薬品の関係法令、畜水産物を生産する家畜等の疾病と薬剤等について研修を行うことにより、畜水産物の安全な供給等に寄与し、国民の健康な生活を確保することを目指しております。

2. 主 催：公益社団法人 日本薬剤師会

3. 開催日時：令和7年5月16日（金） 13:00～16:30

4. 開催形式：Web 開催 ※Zoom ウェビナーを使用いたします。

5. 講師並びに演題（予定）：

1) 「動物薬事をめぐる最近の動き及び動物薬事関連法規・制度について」（仮題）

農林水産省 消費・安全局 畜水産安全管理課 薬事監視指導班 担当官

2) 「動物病院を取り巻く様々なサービスや今後の展望等」（仮題）

エルザどうぶつ福祉病院 獣医師 宮下 めぐみ氏

3) 「産業動物獣医療における遠隔診療の課題」（仮題）

日本大学生物資源科学部獣医学科 獣医産業動物臨床学研究室 教授 堀北 哲也氏

※講師、演題及び講演順序等は変更されることがあります。

6. 受講料： 5,000 円（税込み）

お申込みの際に、クレジットカード決済にてお支払いください。決済完了をもって参加受付といたします。

なお、領収書は Web 上での発行となり、紙での発行はいたしません。

7. 受講申込み： 本会ホームページ(<https://www.nichiyaku.or.jp/>)内の「学術大会・研修会」>「研修会」>「日薬主催研修会」>「令和7年度 農林水産薬事薬剤師部会動物薬事研修会」より、参加を受け付けます。

8. 申込み締切り： 令和7年5月8日（木） 正午（予定）

定員に達した場合は、締切日前でも、申込み受付を終了いたしますので、ご了承ください。

9. 受講方法：

受講申込みの完了後にお申込み完了通知のメールが送信されるとともに、MyPage（マイページ）が発行されます。申込みページ上の「MyPage にログイン」ボタンから、申込み時に登録されたメールアドレス及びパスワードを使用して MyPage にログインできます。研修会当日に MyPage にログインの上、「視聴ページへ」ボタンをクリックすることにより受講可能です。配布資料のデータを Web 上（MyPage）にアップロードいたします。研修会テキスト、修了証の印刷資料のご用意はありませんのでご了承ください。

10. 問い合わせ先：

日本薬剤師会「動物薬事研修会係」（担当 学術業務課）

〒160-8389 東京都新宿区四谷 3-3-1 TEL：03-3353-1170（お問い合わせコード 5116）

※日本薬剤師研修センター研修認定薬剤師制度の研修単位（申請予定）については、申込み締切り後の時期に MyPage への掲載等でご案内いたします。認定制度への申請状況等により、研修単位の付与を行わない場合もございます。